

特別支援教育 教育課程 学習指導手引書

—特別な支援を必要とする子どもの教育課程編成のために—

小学校・中学校 **編**

平成22年1月
長野県教育委員会

ま え が き

平成 14 年に「長野県特殊教育 教育課程学習指導手引書」を刊行した以降において、障害のある幼児児童生徒を取り巻く教育情勢は大きく変化しました。

平成 15 年には、特別支援教育の在り方に関する調査研究協力者会議が「今後の特別支援教育の在り方について（最終報告）」を示し、この中で、障害種の枠を超えた特別支援学校制度の創設や「特別支援教室構想」などが提言されました。また、特別支援教育を推進するため「特別支援教育コーディネーターの配置」、「個別の教育支援計画の作成」、「特別支援教育連携協議会の設置」が挙げられ、モデル事業を通して体制整備が始まりました。

一方で、平成 16 年には障害者基本法が改正され、平成 17 年には中央教育審議会から「特別支援教育を推進するための制度の在り方について」の答申がなされ、様々な制度面の在り方について具体的に提言されました。平成 19 年には学校教育法などが改正され、名実ともに特別支援教育が本格的にスタートしました。そこに示された基本的な考え方を受けて改訂された学習指導要領が、平成 21 年 3 月告示の新学習指導要領です。

今回の特別支援学校学習指導要領は、「一人一人に応じた指導の充実」「自立と社会参加を目指した職業教育の充実」「交流及び共同学習の推進」「障害の重度・重複化、多様化への対応」の 4 点を目指した改訂となっています。

「特別支援教育 教育課程学習指導手引書」は、この改訂の趣旨を踏まえて、その趣旨や内容の理解を図り、新教育課程の実施が円滑に進むことを目的に作成しました。今回は、前回の手引書の「実態把握から、『個別の指導計画』の作成、実践、評価までの一連の過程が日常化すること」を基盤とし、「授業に生きる『個別の指導計画』の作成」「子どもたちの生涯にわたる支援に生きる『個別の教育支援計画』の作成」を更に推進することとしております。

本書は、共通する基本的な内容を「共通・連携編」、実際の指導場面に生きる内容を「特別支援学校編」「小学校・中学校編」として具体的にまとめ、3 分冊で編成しました。本書を有機的に関連させながら活用し、幼児児童生徒が自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立し、社会参加するための基盤となる「生きる力」が培われるよう活用されれば幸いです。

最後に、本書の作成に携わっていただいた委員各位、様々な面から御協力をいただいた関係者の皆様に、深く感謝いたします。

平成 22 年 1 月

長野県教育委員会事務局 特別支援教育課長
青柳 郁生

目次

まえがき

目次

I 章 小学校及び中学校学習指導要領

1	改訂の経緯と趣旨	1
(1)	改訂の経緯	1
(2)	総則改善の要点	1
2	教育課程の編成	3
(1)	特別支援学級	3
(2)	通級による指導	6
(3)	自立活動の指導について	7

II 章 特別支援学級の教育課程

1	個別の指導計画の作成と活用	9
(1)	個別の指導計画の作成	9
形式例	教育課題個人表 (A)	10
	指導内容の選択 (B-①)	11
	指導内容の組織 (B-②)	12
	年間指導計画 (C)	12
(2)	個別の指導計画の活用	13
	個別の指導計画	13
	生活単元学習指導案	17
	実践事例 生活単元学習「スマイル組おだんごやさんをオープンして、 いろいろな人に食べてもらおう」	17
2	知的障害特別支援学級	21
(1)	知的障害特別支援学級の教育課程の編成	21
(2)	知的障害特別支援学級の運営	21
(3)	小学校知的障害特別支援学級の指導の実践	25
	実践事例 生活単元学習「ひまわり組特製ホットケーキをみんなで作ろう！」	
(4)	中学校知的障害特別支援学級の指導の実践	33
	実践事例 生活単元学習「金魚たちのために大きな水そうを買おう」	33
3	自閉症・情緒障害特別支援学級	41
(1)	自閉症・情緒障害特別支援学級の教育課程の編成	41
(2)	自閉症・情緒障害特別支援学級の運営	41
(3)	小学校自閉症・情緒障害特別支援学級の指導の実践	45
	実践事例 体育「走ろう・遊ぼう」	45

（３） 実践事例 反応性愛着障害児の指導	113
（４） 実践事例 集団不適応を起こしている生徒の指導	117
6 学級集団における指導の実際.....	121
（１） 障害のある子どもを取り巻く学級集団づくり	121
（２） 学級集団がより居場所のある集団となるためのゲーム	121
（３） 実践事例 学級活動「クラスの友だちともっと仲よくなろう」	123

V章 校内支援体制の整備

1 特別支援教育コーディネーターと校内支援体制.....	125
（１） 特別支援教育コーディネーターの役割	125
（２） 校内支援体制の実際	129
2 外部の関係機関，専門家との連携.....	133
（１） 地域の支援者を知ろう	133
（２） 個別の教育支援計画に基づいた支援会議を開催しよう	134
（３） 実践事例 外部の関係機関・専門家との連携と継続した支援	135

コラム

できる状況づくりのためのポイント	P 23
生活単元学習題材例	P 24
授業のユニバーサルデザイン	P 90
アサーショントレーニング	P 108
対人関係ゲームプログラム，Q－U	P 121

あとがき

作成委員